

展示会出展・販売会出店支援

(事) 販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先: 022-724-1125

令和8年度当初予算額: 8,700千円

事業概要

日本全国や世界各国からバイヤーが訪れる大規模な展示会に出展し、地元企業の商談の機会を確保し取引拡大を図るほか、これまで関係のなかったバイヤーとの新たな接点を確保することで、今後の商談やマッチングにつなげる。また、首都圏等で販売会を開催し商品の認知度向上を図る。

事業の詳細

大規模展示会出展支援

- 国内最大級の雑貨系展示会「東京インターナショナル・ギフト・ショー」や国内最大級の食品系展示会「スーパーマーケット・トレードショー」に地域企業にて共同出展
- 展示会出展に際しては、営業戦略の検討から展示方法、商談ツールの準備などの支援を実施
- 出展後はバイヤーとの商談についてサポートを行うほか、出展成果について確認

【目標】 展示会に係る商談件数: 合計240件



東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2025出展の様子

域外販売会出店支援

- 「新東北みやげコンテスト」入賞商品や「暮らす仙台」で紹介した商品等、商品力が高く、大型の販路開拓が見込める商品を中心に販売会を開催
- 首都圏の百貨店やインバウンドが活況な売場のほか、カタログギフトでの販売などと連携した取り組みを実施
- 出店に際しては商品の魅せ方やPOPの作成方法などについて随時助言を実施

【目標】 販売会に係る商談件数: 合計20件



北千住マルイ販売会出店の様子

ハンズオン型マーケティング支援

(事)開発支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1116

令和8年度当初予算額:4,189千円

事業概要

公募を行い選考を経た支援企業に対し、複数のBDDと職員がチーム作り、商品開発を入口とした事業計画、ポジショニング、マーケティング戦略を策定し、外部専門家と連携し戦略に基づいた商品開発・改良を実施して、展示会出展までを一気通貫でハンズオン支援する。

事業の詳細

● 支援対象

仙台市内の中小企業者

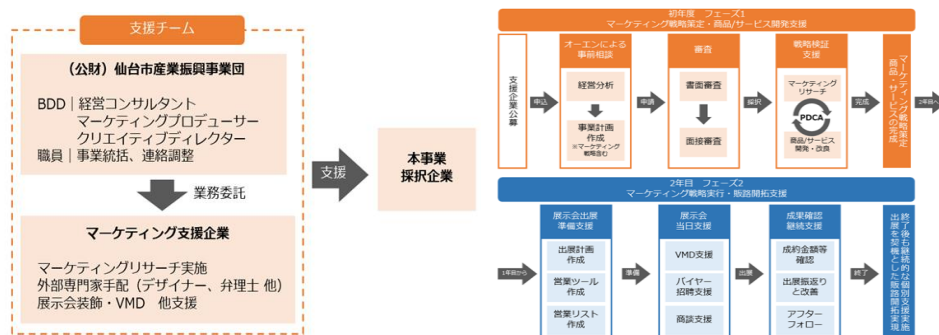
● 支援内容

新たな「価値」を仙台から全国、そして世界へ。

成長意欲の高い仙台市内の中小企業を対象に、新商品・新サービスの開発から販路開拓までを一貫して伴走支援。

● 支援内容

- 最大180万円のマーケティング戦略費用を仙台市産業振興事業団が負担。
- 1年目はビジネス開発ディレクターと外部専門家が連携し、新商品・新サービス開発をハンズオンで支援。
- 2年目は販路拡大・プロモーションまで伴走し、実行段階をフルサポート。



【目標】

支援採択件数:2件・継続支援件数:2件



令和7年度開発商品(一例)



「新東北みやげコンテスト」開催

(事) 販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先: 022-724-1125

令和8年度当初予算額: 4,549千円

事業概要

東北の中小企業者が開発した地域産品を対象に、東北の新しいおみやげを発掘・表彰することで商品の付加価値向上を図るとともに、審査員であるバイヤーの持つ販路や媒体等のリソースを活用した売上向上支援を行う。

事業の詳細

● 対象商品

東北地域の中小企業者が開発した発売後概ね2年以内の商品

● 事業内容

- 一次審査及び二次審査により、東北の新しいおみやげとしての魅力について総合的に審査し最優秀賞、優秀賞、特別賞等の受賞50商品程度を選定
- 二次審査に併せて展示会を開催しバイヤーとの商談機会を提供
- 12月下旬より、受賞商品の販売会を開催



第12回新東北みやげコンテスト(令和7年度)表彰式の様子

【目標】

商談件数: 200件



令和7年度最優秀賞
「はらこめしのかげら」



令和7年度優秀賞(一例)
「仙臺BLACK」



二次審査兼展示会の様子

バイヤーとの個別マッチング支援・ オンライン商談カタログ運営

(事) 販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先: 022-724-1125

令和8年度当初予算額: 1,228千円

事業概要

販路開拓コーディネーター(ビジネス開発ディレクター)が、オンライン商談カタログを活用しながら地元企業とバイヤーとのマッチングを支援するもの。

事業の詳細

● 支援対象

東北地域の中小企業者

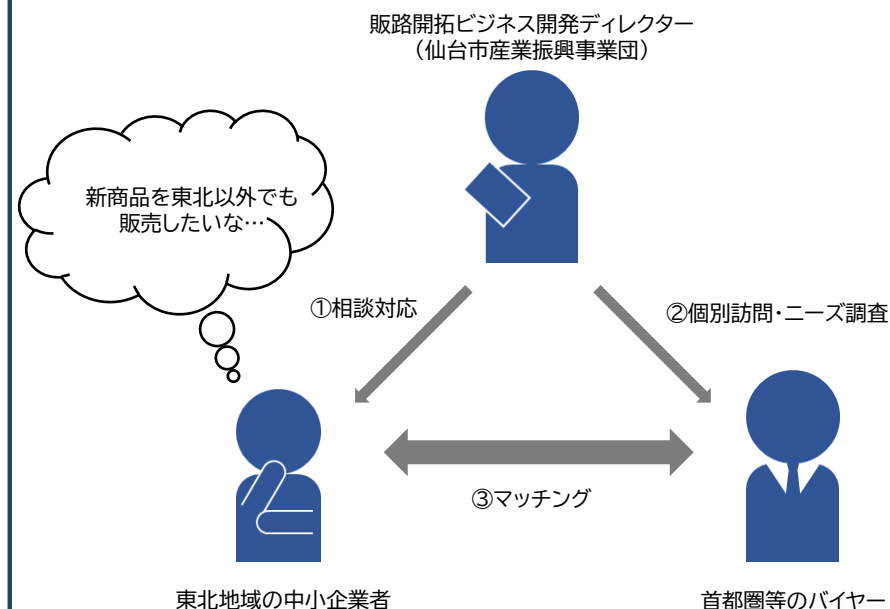
● 支援内容

- 販路開拓ビジネス開発ディレクターの配置: 販路開拓コーディネーターが地元企業とバイヤーとのマッチングを行い、取引の拡大を支援
- オンライン商談カタログの運営: BtoB取引に必要な地元企業の商品情報をオンライン上に掲載し、バイヤーと地元企業との円滑な商談マッチングを支援

【目標】

商談件数: 150件

● 支援イメージ



事業概要

海外販路開拓に取り組む市内中小企業等に対し、事業フェーズに応じて必要経費の一部を助成し、販路の多角化と売上拡大を支援することで、本市経済の持続的成長に寄与する。

事業の詳細

● 対象者

- 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項各号のいずれかに該当する者であって、仙台市内に主たる事業所又は事務所を置くもの。
- 市税の滞納がないこと

等

● 対象事業

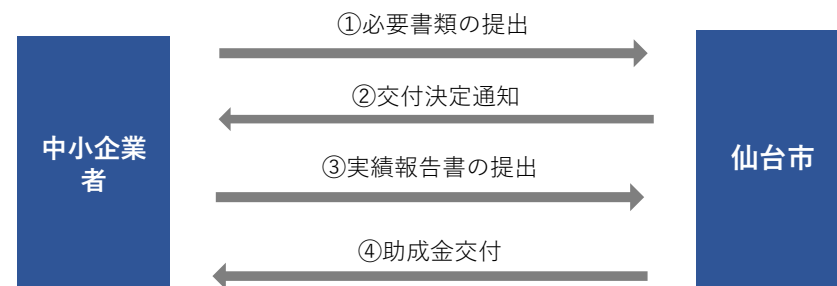
- 海外販路開拓事前準備およびFS調査に係る事業
- 海外への電子商取引等に係る事業
- 国際見本市出展に係る事業
- 輸出に係る事業

● 対象額

- 対象経費の1/2 又は 2/3 以内
- 上限額 10万円~100万円

【目標】

助成金交付件数:25件



助成金交付の流れ

事業概要

タイ・バンコク都に「仙台一タイ経済交流サポートデスク」を設置し、タイへの製品・技術等の販路開拓を希望する市内の中小企業者等の個別の相談に乗りながら、それぞれのニーズに合わせた支援を行うことで、タイへの販路開拓を図る。

事業の詳細

● 対象者

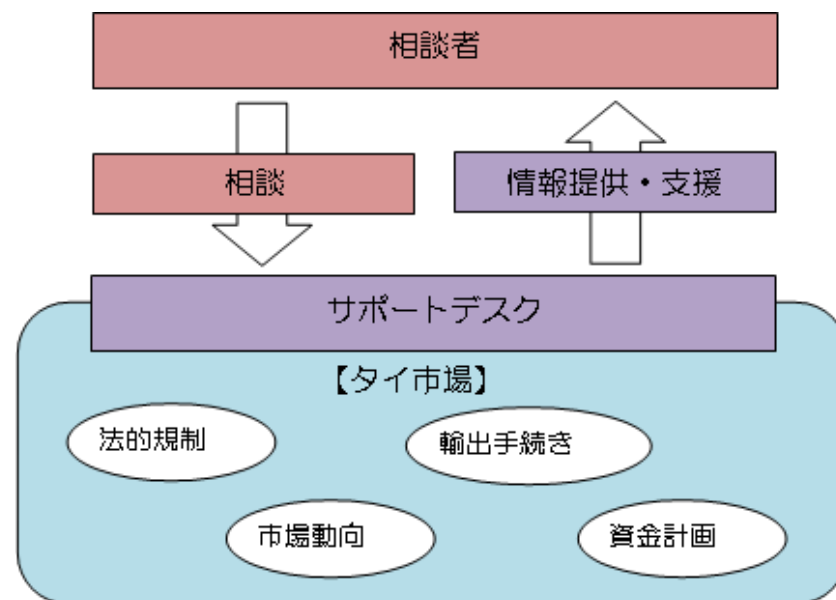
- ・ タイでの販路開拓を検討している仙台、宮城、東北の中小企業者等

● 主な支援内容

- ・ タイへの輸出、進出に関する相談
- ・ 現地企業訪問等のサポート
- ・ 現地市場、販路構築に関する情報提供

【目標】

個別対応件数:50件



仙台一タイ経済交流サポートデスク体制

福祉機器等を対象にしたタイへの販路開拓支援

基金

中小企業支援課

連絡先:022-214-1005

令和8年度当初予算額:3,100千円

事業概要

今後高齢化が進むタイおよびASEAN諸国への販路開拓を目的に、ASEANで開催される医療・福祉機器の国際展示会へ仙台市ブースを出展し商談機会の提供を図るほか、関係機関と協力し、現地の介護施設等への販路開拓や現地進出の支援を行う。

事業の詳細

● 対象者

- 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項各号のいずれかに該当する者であって、仙台市内に主たる事業所又は事務所を置くもの
- 本市が定める規約や出展手続、依頼する内容に協力できること
- 市税の滞納がないこと

等

● 出展事業者

- 2社程度(応募多数の場合は、選考審査を実施)

● 経費について

- 仙台市負担 小間料費、ブース基本装飾費、通訳費
- 出展者負担 交通費、宿泊費、輸送費、各種保険料

等

【目標】

- 支援件数:2件

昨年度の展示会(Medical Fair Thailand 2025 (開催国:タイ))



現地施設訪問の様子



食品・工芸品等を対象にした展示会等出展支援

中小企業支援課

連絡先:022-214-1005

令和8年度当初予算額:4,870千円

事業概要

食料品や工芸品等を取り扱う市内中小企業者等を対象に、タイ・台湾等での販路構築支援を行う。

事業の詳細

● 対象者

- 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項各号のいずれかに該当する者であって、仙台市内に主たる事業所又は事務所を置くもの
- 本市が定める規約や出展手続、依頼する内容に協力できること
- 市税の滞納がないこと

等

● 経費について(展示会等出展の場合)

- 仙台市負担 小間料費、ブース基本装飾費、通訳費
- 出展者負担 交通費、宿泊費、輸送費、各種保険料

等

【目標】

支援件数: 4件

昨年度の展示会の様子



FOOD TAIPEI



CREATIVE EXPO

事業概要

仙台牛等の食産品の国内消費拡大及び輸出に係る調査・取り組みの促進により関連する事業者の外貨獲得等の収益向上及び市内食産業の活性化を図る。

事業の詳細

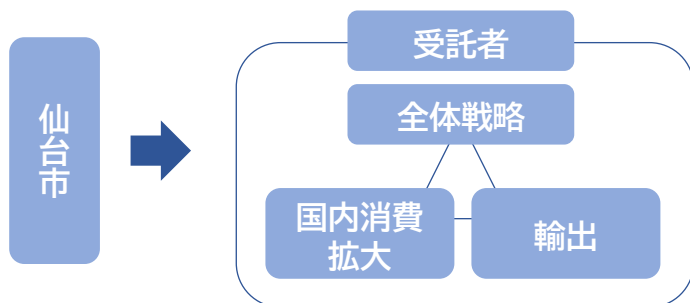
● 目的

食産業は、原材料の生産、製造、加工から卸売、小売と消費者に届くまで幅広く様々な事業者が関わっており、本市の産業構造においても重要な産業である。

一方で、人口減少による市場縮小や人手不足など食産業に関わる事業者を取り巻く環境は厳しく、高付加価値化や販路の多様化等による収益力向上が課題となっている。

本事業は、それらの課題解決に資する取り組みを行うことで事業者の外貨獲得等による収益向上等につなげることを目的とする。

● 推進体制



【実施内容】

- 国内消費拡大
 - 仙台牛の域内外の認知度を向上されるため、これまでとは違う層をターゲットにしたブランディングを実施。
 - 新たなターゲット層への購買促進につながるようプロモーション等を展開。
- 輸出
 - 仙台牛について、仙台中央食肉卸売市場の輸出可能国等の各国・地域のマーケティング調査等を実施し、輸出拡大に向けた取り組みを展開。

事業概要

生産年齢人口の減少や国内需要の伸び悩み等により、国内市場の縮小が懸念されている。加えて、原材料費・エネルギー価格等の高騰により、市内企業の経営環境は厳しさを増している。このため、売上の維持・拡大と物価高騰の影響緩和を図る一環として、海外への販路開拓に取り組む市内企業をフェーズに応じて個社支援し、本市経済の持続的成長に寄与する。

事業の詳細

● 目的

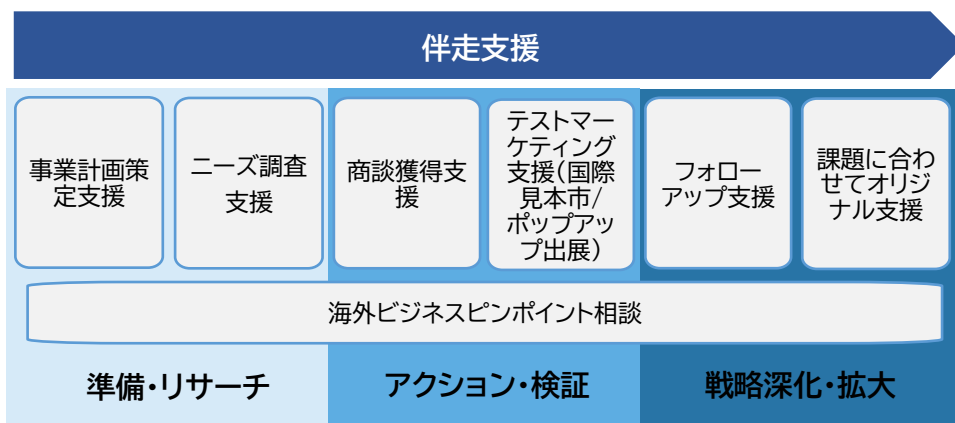
海外販路開拓について準備・リサーチ段階の事業者から成約に向け商談中の事業者、さらには売上構成の柱にすべく海外事業を拡大させる意欲ある事業者まで、各フェーズに応じて専門家が伴走型で支援を行う。

● 対象者

- ・ 仙台市内に本店又は本社を有する法人
 - ・ 住民登録地又は主たる事業所所在地が仙台市内にある個人事業主
 - ・ 業種及び分野は問わない
 - ・ 市税の滞納がないこと
 - ・ 海外販路開拓に取り組む意思及び実行意欲を有すること 等
- ※支援メニューによっては、書面や対面による審査を行う予定。

● 支援内容

支援メニューは事業計画から成約に向けたフォローアップまで一貫通貫型となっており、海外事業拡大の可能性のある事業者向けには専門家が支援メニューをオリジナルで考案し、上限150万円まで伴走支援を行う。



ウェルビーイング製品開発支援

(事)開発支援課(中小企業支援課)
連絡先:022-724-1116
令和8年度当初予算額:14,552千円

事業概要

ウェルビーイング分野における諸問題を解決し、仙台・宮城のさらなる産業発展に資する事業者のアイデア・取組に対し、製品等の開発・事業化、ウェルビーイングの理念を体現する事業モデルの創出・普及を支援する。

事業の詳細

【支援内容】

- ニーズリサーチ支援
 - ・ 事業者のアイデア・取組への市場ニーズを把握するため、事前調査、課題整理、仮説検証、試作開発等の支援を行う。
- 開発支援
 - ・ 事業者のアイデア・取組の製品化・事業化に向けて、試作開発、実証検証、製品開発等の支援を行う。
- 継続支援
 - ・ 開発した製品・サービス等に対し、市場投入や改良等に向けた支援を行う。

【目標】

支援件数:6件程度

- ・ ニーズリサーチ枠:3件
- ・ 開発枠:2件
- ・ 継続枠:1件

● 支援の流れ

